

早稲田大学大学院日本語教育研究科 オンライン入試説明会

在学生の声

修士課程



2026年7月



黄 如廷

HUANG, Juting

経歴

日本で会社勤務を経験した後、在外教育施設で常勤教師として勤務していました。

2025年4月 修士課程入学
一般入試

入試
区分



Graduate School of Japanese Applied Linguistics
早稲田大学 大学院日本語教育研究科



日本語教育に興味を もったきっかけは？

日本在住中にボランティアで子どもたちに
日本語を教えた経験から、ことばの学びに
関心を持ちました。

早稲田大学大学院 日本語教育研究科を選んだ理由は？

入学後に研究計画書の検討会を経て、研究テーマ
をさらに考えられることや指導教員を決められる点に
魅力を感じました。また、理論と実践が連動するカリ
キュラム、多様な背景を持つ学生との交流、そして専
門科目の充実も進学の決め手となりました。

大学院生活はどうですか？

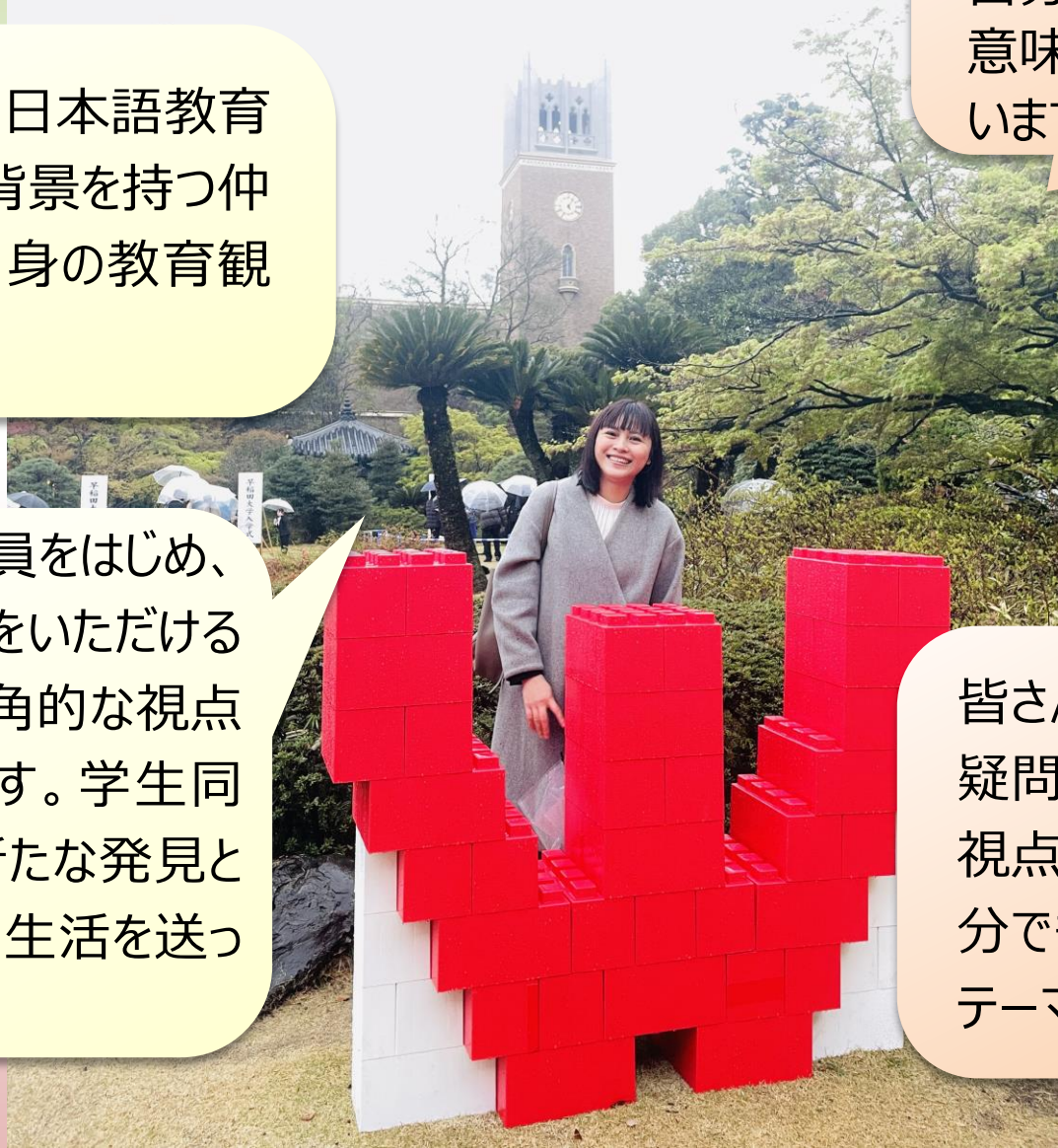
理論と実践の両面から日本語教育を学びながら、多様な背景を持つ仲間との対話を通して自身の教育観を見つめ直しています。

研究については指導教員をはじめ、多くの先生方から助言をいただけるため、自分の関心を多角的な視点から深めることができます。学生同士で学び合い、日々新たな発見と刺激にあふれた大学院生活を送っています。

振り返ってみると、大学院で学ぶことは、新しい知識を得るだけでなく、自分自身の経験を見つめ直し、その意味を問い直すことでもあると感じています。

受験を考えて
いる人への
メッセージ

皆さんのこれまでの歩みの中で抱いた疑問や関心を、まずさまざまな分野や視点から広く掘り下げてみることで、自分でも想像していなかった問いや研究テーマに出会えるかもしれません。



◆修士課程3期目のスケジュール

(授業の1コマ=100分)

時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00		アルバイト			アルバイト	授業準備	
10:00	実践科目受講		オンライン 子ども日本語授業				オンライン 子ども日本語授業
11:00							
12:00							
13:00			実践科目 打ち合わせ	自主ゼミ			
14:00						実践の準備・ 発表資料作成	オンライン 子ども日本語授業
15:00		演習科目受講		理論科目受講			
16:00							
17:00			理論科目受講				
18:00							
19:00	発表資料作成	発表資料作成					発表資料作成
20:00							
21:00			復習・予習	復習・予習	復習・予習		
22:00							
23:00							
0:00							

※色分けについて
 オレンジ:大学院授業関連
 緑:自習・研究など
 青:仕事関連
 白:その他

関 尚恵

SEKI, Hisae

会社員を経て日本語教師に転職。
国内外で日本語指導や日本文化の普及
活動、教師支援等に携わっていました。

経歴

入試
区分

2026年4月 修士課程入学
一般入試



Graduate School of Japanese Applied Linguistics
早稲田大学 大学院日本語教育研究科



日本語教育に興味をもった
きっかけは？

複文化環境で育ち、台湾留学を通して、
「ことばと文化」のおもしろさに惹かれたこと
がきっかけです。

早稲田大学大学院
日本語教育研究科を選んだ理由は？

国内外の日本語教育現場で出会った専門家の
多くが日研の修了生でした。教室での指導を
越えて、現地の教師や機関と協働しながら、人
と人、地域と地域をつなぐ姿に憧れ、私も日研
で専門性を深めたいと考えました。



大学院生活はどうか？

実践研究科目では、修士課程の仲間とともに、日本語教育研究センター(CJL)の中上級クラスで実習を行っています。
「学習者にとって良い学習デザインとは何か」—多様な背景や経験を持つ仲間や先生との対話を通して考える中で、自身にはなかった視点に触れ、多くの気づきや学びを得ています。

学んだ理論を応用しながらチームで試行錯誤を重ね、実践を少しずつ形にしていく過程は、とてもおもしろく、かけがえのない学びの時間となっています。

現場経験がある方も、これから日本語教育を学ぶ方も、それぞれが歩んできた人生経験や問題意識が研究の出発点になります。日々の「なぜだろう」という問いを大切に学ぶ中で、疑問が少しずつ言葉になる面白さに出会えるはずです。

受験を考えて
いる人への
メッセージ

日研での多様な仲間や先生方との対話は、自身の教育観を見つめ直す時間にもなります。ご自身の小さな問いを大切にしながら、ぜひ日研で新たな学びの一步を踏み出してみてください！

◆修士課程1期目のスケジュール

(授業の1コマ=100分)

時間	月	火	水	木	金	土	日		
9:00									
10:00	TA (高校で留学生指導)		課題作成	研究計画検討					
11:00		理論科目受講			実践研究科目受講 (CJL)				
12:00			課題作成	予習 課題作成 授業準備など					
13:00		理論科目受講			実践研究科目受講	基礎演習			
14:00							予習		
15:00		予習・復習	課題作成		応用演習(ゼミ) 見学	理論科目受講			
16:00	理論科目 (オンデマンド)受講								
17:00									
18:00									
19:00									
20:00	予習・復習	課題作成	研究計画書作成 論文講読	予習・復習	課題作成	予習・復習	研究計画書作成 論文講読		
21:00									
22:00									
23:00									
0:00									

※色分けについて
 オレンジ: 大学院授業関連
 緑: 自習・研究など
 青: 仕事関連
 白: その他



X(ニックネーム)

経歴 中国の大学で日本語を専攻しました。

2025年9月 修士課程入学
一般入試

入試
区分



Graduate School of Japanese Applied Linguistics
早稲田大学 大学院日本語教育研究科

日本語教育に興味を
もったきっかけは？

早稲田大学大学院
日本語教育研究科を選んだ理由は？

学部3年次に半年間、日本の大学に交換留学をしました。その際に、日本語教育について学んだことがきっかけとなり、興味を持つようになりました。

日研には多様な専門分野の先生がおり、多角的な視点から学べる点に魅力を感じました。また、様々な実践の場があり、学びの機会が豊富な点にも惹かれました。



大学院生活はどうか？

理論研究科目の受講とゼミでの学びを通して、自身の研究テーマに取り組んでいます。特に、先生だけでなく先輩や同期との活発なディスカッションを通じて多様な視点に触れ、研究を深めることができました。

また、さまざまな実践の機会にも恵まれ、教育現場での経験を積みながら学びを広げています。

日研には、さまざまな個性やバックグラウンドを持つ人が集まっていますから、熱意があれば活躍できる機会が数多くあります。

受験を考えて
いる人への
メッセージ

自身の強みや経験をしっかりと見つめ直し、それをどのように生かしていくのかを明確に示すことが大切だと思います。皆さんとお会いできることを楽しみにしています。



◆修士課程2期目のスケジュール

(授業の1コマ=100分)

時間	月	火	水	木	金	土	日	
9:00							休憩	
10:00		課題作成	課題作成			研究テーマ 文献調査		
11:00	理論科目受講			理論科目受講				
12:00								
13:00								実践科目受講
14:00								
15:00	課題作成			演習科目受講				
16:00		アルバイト	アルバイト					
17:00								
18:00								アルバイト
19:00	発表資料作成			予習・復習				
20:00								
21:00								
22:00								
23:00								
0:00								

※色分けについて
 オレンジ:大学院授業関連
 緑:自習・研究など
 青:仕事関連
 白:その他



姚 駿星

YAO, Junxing

経歴

日本大学文理学部教育学科で
日本語教育を副専攻していました。

2026年4月 修士課程入学
一般入試

入試
区分



Graduate School of Japanese Applied Linguistics
早稲田大学 大学院日本語教育研究科

日本語教育に興味を
もったきっかけは？

早稲田大学大学院
日本語教育研究科を選んだ理由は？

学部時代に留学生サポーター
として日本人学生との交流イベ
ント等に携わり、日本語教育に
興味を持ちました。

日本で唯一の日本語教育を
主専攻とする独立研究科で
あり、関心のある分野の先生
がいたことに加え、実践機会が
豊富で、多様な背景を持つ
仲間と学び合い視野を広げら
れる環境に魅力を感じました。



大学院生活はどうですか？

最初は右も左も分からず不安でしたが、優しい先輩方に助けていただきながら、理論研究科目や実践研究科目を通じて日々成長を実感しています。

1期目の「日本語教育学基礎演習」では、同期と互いにフィードバックを行い、先生方からもコメントをいただけるため、毎回多様な視点からの気づきが得られ、非常に充実しています。

自分の研究テーマがはっきり見えていなくても大丈夫です！今興味を持っていることが、日研という場でどう深まり形になっていくのかを考えるとところから始めてみてもいいと思います。

受験を考えて
いる人への
メッセージ

日研には多様なバックグラウンドを持つ仲間がいて、対話を通じて新たな気づきが得られます。ぜひ皆さんのお話を聞かせてください。お会いできることを楽しみにしています！



◆修士課程1期目のスケジュール

(授業の1コマ=100分)

時間	月	火	水	木	金	土	日	
9:00				研究計画書の修正			休憩 ・ 振り返り ・ 来週への準備	
10:00	アルバイト		アルバイト		自習	アルバイト		
11:00								
12:00								
13:00		理論科目		基礎演習	実践研究			
14:00		課題作成 ・ 文献調査		理論科目				ゼミ見学 ・ 自習
15:00								
16:00	研究計画書の修正							
17:00								
18:00								
19:00								
20:00								
21:00								
22:00								
23:00								
0:00								

※色分けについて
 オレンジ:大学院授業関連
 緑:自習・研究など
 青:仕事関連
 白:その他

「在学生の声」をご覧いただき
ありがとうございました。
皆さまと日研でお会いできる日を
楽しみにしています！



Graduate School of Japanese Applied Linguistics
早稲田大学 大学院日本語教育研究科